

モノレールクレーンを活用した鋼管杭打設工 TP(トレインパイル)工法



モノレールクレーンを活用したTP工法

概要

TP(トレインパイル)工法とは、モノレール仮設により、モノレールクレーンおよび運搬用モノレールを併用してダウンザホールハンマー工から市中の建込まで行う工法である。独自開発した超小型掘孔機により、全面足場仮設、大型重機を不要とした施工を可能とし、さまざまな現場にアプローチが可能である。

施工パターン

現場条件によりモノレール仮設、足場仮設、TP小型マシンによる削孔など、さまざまなパターンの施工が可能。

●モノレールクレーンによる施工



急傾斜や複雑な地形にもモノレールクレーンにて施工が可能。

●クレーンが届かず、支柱鋼材がジョイント式1トン未満

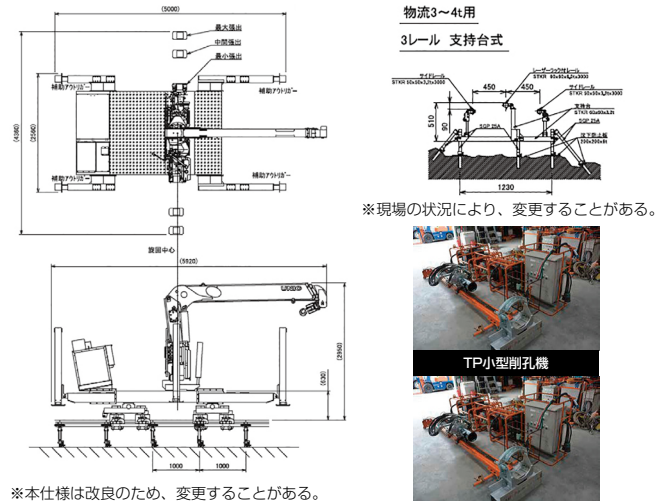


小型運搬モノレールの設置で超小型削孔機での施工が可能になる。施工場所へクレーンが届く場合は、超小型削孔機のみで施工が可能。

特長

- 1. 大がかりな伐採が不要**
モノレール線上以外は基本伐採を必要としないため、自然な形を残した施工が可能。
- 2. 全面足場不要**
1トン未満の支柱鋼材の場合、足場不要での施工が可能である。現場条件によるが、最小限の仮設で施工が可能。
- 3. 大型重機不要**
施工場所までモノレールを設置するため、最小限の仮設で施工が可能。

仕様



クレーン定格総荷重表

MK-Z300 クレーン定格荷重表 全方向 フックなどの吊り具85kgを含む

使用ブーム ①+②+③ 定格総荷重(t)	作業半径(m)	2.0	2.2	2.4	2.5	2.7	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	7.0	
		最大張出	2.93	2.93	2.93	2.83	2.68	2.43	2.03	1.75	1.53	1.33	1.10	-
中間張出	2.93	2.93	2.93	2.83	2.68	2.28	1.73	1.40	1.13	0.93	0.76	-		
最小張出	1.63	1.43	1.23	1.13	0.98	0.80	0.60	0.48	0.38	0.30	0.23	-		
使用ブーム ①+②+③ 定格総荷重(t)	作業半径(m)	2.5	2.7	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.79	
		最大張出	2.33	2.33	2.13	1.85	1.65	1.48	1.33	1.13	0.96	0.85	0.73	0.63
		中間張出	2.33	2.33	2.13	1.73	1.40	1.13	0.93	0.78	0.66	0.58	0.50	0.41
最小張出	0.83	0.83	0.80	0.60	0.48	0.38	0.30	0.23	0.19	0.16	0.14	0.11		